

奈良県観光局 主催

奈良県観光振興シンポジウム vol.1

これからの

観光トレンドと その活かし方

2022

11/1 (火)

13:15~16:00
(12:30開場)

事前登録必要
参加無料

2019年までの観光需要と、パンデミックを経て戻ってくる観光需要は、残念ながら同じではありません。ここ数年で起きている観光トレンドの変化を捉えて 適切に対応していかなければ、これから本格的にやってくる観光再生期、インバウンド復活期に、選ばれる目的地になることはできないでしょう。観光トレンドを把握することは大切です。ただ、目の前のトレンドを追うだけでは全く意味はありません。

大切なのは、それが今後どう変化していくのか、また、地域や自社の戦略・施策にどのように活かすのか？この点に尽きます。

本シンポジウムでは観光トレンドの掴み方はもちろん、その活かし方を皆さんと共に考えていきます。そして、この数年で起きた変化を、地域の観光業をアップデートする良き機会と捉え、先手を打っていきましょう！

参加対象者 ▶ 奈良県内で観光に携わる方

事業者・団体、DMO、観光協会、自治体職員、学生等

選べる3つの参加方法

※ご参加・視聴には事前登録が必要です

① 会場参加

奈良県コンベンションセンター(ホールC)

住所：奈良県奈良市三条大路一丁目691-1

定員：300名程度(先着順)

② ライブ配信視聴

YouTubeライブ配信

③ 後日録画配信視聴

当日ご参加頂けない方には
後日録画配信視聴もあります

第1部 基調講演

『観光再生～これからの観光トレンドの掴み方～』

村山 慶輔 氏 株式会社やまところ 代表取締役



第2部 パネルディスカッション

『旅はもっとローカルになる ～地域に溶け込む滞在スタイルとは～』

パネリスト

梅守 志歩 氏 株式会社梅守本店 取締役、「ume,yamazoe」 支配人

田尾 大介 氏 株式会社ツーリズムデザイナーズ 代表取締役

モデレーター

村山 慶輔 氏 株式会社やまところ 代表取締役



第1部 基調講演

『観光再生～これからの観光トレンドの掴み方～』



村山 慶輔 氏

株式会社やまところ 代表取締役

兵庫県神戸市出身。米国ウィスコンシン大学マディソン校卒。アクセンチュア株式会社（戦略グループ）を経て、2007年より国内最大級のインバウンド観光情報サイト「やまところ.jp」を運営。内閣府観光戦略実行推進有識者会議メンバーほか、国や地域の観光政策に携わる。国内外のメディアへ多数出演。近著に『観光再生 サステナブルな地域をつくる28のキーワード』（プレジデント社）がある。

第2部 パネルディスカッション

『旅はもっとローカルになる～地域に溶け込む滞在スタイルとは～』



梅守 志歩 氏

株式会社梅守本店 取締役、「ume,yamazoe」 支配人

1988年奈良県生まれ。同志社大学商学部を卒業後、株式会社ネクスト(現LIFULL)に入社。家庭の事情により、3年で退社し家業である株式会社梅守本店に勤務。インバウンド最盛期に握り寿司の体験ワークショップを企画運営。さらに観光資源の少ない日本の中山間地域での仕事作りに興味を持ち、2020年3月奈良県山辺郡山添村にume,yamazoeを開業。アウトドアフィンランド式サウナume,saunaなど、地域素材を生かしたコンテンツ作りに取り組む。



田尾 大介 氏

株式会社ツーリズムデザイナーズ 代表取締役、円頓寺商店街振興組合 理事長

山口県出身。JR西日本や大手旅行会社勤務後、海外留学を経て(株)グロービスに入社。企業向けに組織開発経営者育成のコンサルティングを行う。2013年訪日外国人向け着地型ツアーや観光プロデュースを手掛ける旅行会社を設立。名古屋エリアの歴史や伝統文化を活かした着地型ツアーを開発・販売。2015年名古屋駅近くの円頓寺商店街で『喫茶、食堂、民宿。なごのや』を運営し、国内外のゲスト向けに宿泊・飲食・ツアーサービスを提供。2018年から同商店街で理事長を務め、地域密着で魅力開発と発信に努めている。

＜お申し込み方法＞ WEBエントリーフォームよりお申し込みください

<https://forms.gle/Wsxs8QMjCTr4EXQz9>

ご参加は下記3種類から選択いただけます！お申込みの際にお選びください

①会場参加 ②ライブ配信視聴 ③後日録画配信視聴

フォームでのエントリーが出来ない方は
メールでご連絡ください

＜問合せ先＞

奈良観光土台づくり事務局（株式会社やまところ）
Email: nara@yamatokoro.jp

※ご参加にはお申込みが必要となります。

※会場の駐車場には限りがあるため、なるべく公共交通機関をご利用ください。

※会場までの交通費および駐車料金はご自身のご負担となりますので予めご了承ください。

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、オンライン開催になる可能性がございます。

あらかじめご了承ください。

下記QRコードを参照ください



＜締め切り＞
2022年

10/27(木)

＜次回シンポジウムのお知らせ＞

2023年1～2月頃に、第2回目のシンポジウム開催を予定しております